

## 取扱説明書

WA84 オートスマホタブホルダー  
リア

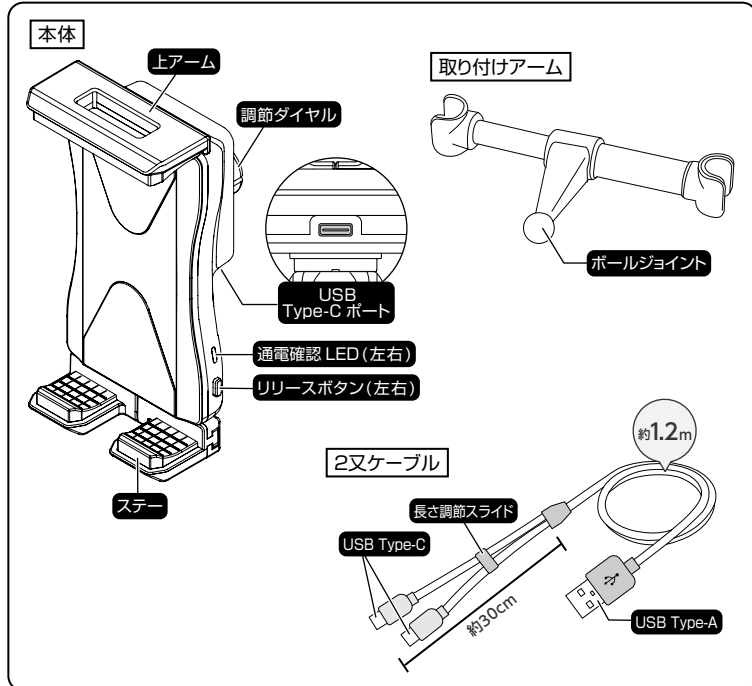
この度は弊社製品をお買い求めいただきましてありがとうございます。  
ご使用前に本書(取扱説明書)をよく読み、製品を安全にお使いください。  
※この取扱説明書については、予告なしに変更することがあります。  
※製品改良のため、予告なく外觀または仕様の一部を変更することがあります。

## はじめに

- 本製品をご使用いただく際は、走行前に予め本体がしっかりと車に取り付けていられるかをご確認の上、お使い願います。
- 以下の警告・注意をお読みの上、正しくご使用ください。警告・注意に従わない場合など、誤ったご使用をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、接続する充電機器も含めて当社では一切その責任、保証は負いかねます。

## セット内容

## 本製品の構成と名称、部品のはたらき



## 無料修理規定

- 取扱説明書に従った正常なる使用状態で保証期間内に故障した場合には、お買い求めの販売店、または弊社にて無料で交換または修理いたします。
- 保証期間内でも、次の場合は有料交換・修理になります。
  - ①お買い求め後の輸送、移動時の取扱いが不適切なために生じた故障・損傷
  - ②誤用・乱用および取扱いが不注意による故障・損傷
  - ③不当な修理または改造による故障・損傷
  - ④火災、地震、水害その他の天災地変および異常電圧・指定外の電源使用による故障・損傷
  - ⑤保証書のご提示がない場合(レシート添付の場合は除く)、あるいは字句を書き換えられた場合
  - ⑥「日本国内にて販売されている、日本国内の携帯電話事業者用携帯電話及びタブレット」以外の携帯電話及びタブレットを使用した場合の故障・損傷
  - ⑦取扱説明書に記載されている使用条件以外で使用した場合の、故障・損傷
- 保証期間はご購入日から6ヶ月とします。
- 本製品の保証書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.
- 本製品の保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 本製品の保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

## 1 安全上の注意

- 警告** この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
- 注意** この表示は、取扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。
- 右の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。
- 禁止** (してはいけないこと) 禁止を示します。
- 強制指示** (必ず実行していただくこと) 指示を示します。

## 警告

- 本製品の取り付けには十分注意してください。**
- 取り付け、ご使用が困難な時、または、運転操作、視界の妨げ、エアバッグ付近、エアバッグ作動の妨げになる場合は無理に取り付けたりしないでください。事故や故障、破損の原因になります。
  - USBケーブルのプラグ部をアクセサリソケットの中に入れてください。感電や発火のおそれがあります。
  - 火の中に投下したり、高温(70℃以上)の環境下に保管、放置しないでください。車のダッシュボード上やグローブボックス内は直射日光の下では70℃以上の高温となりますので、ダッシュボード上及びグローブボックス内への保管等はやめてください。万が一高熱になった場合や発煙、ショートがあった場合には、ただちにご使用を中止してください。
  - 濡らさないでください。また、濡れた手でさわらないでください。本製品は非防水です。濡らしたり、雨、雪、霧などの状況下に屋外で使用しないでください。水などが内部に入ると、火災、発熱、感電、故障、けがなどの原因となります。
  - 釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、強いショックを与えないでください。破裂、発火、発熱させる原因となります。
  - 分解、改造、後加工をしないでください。火災、感電、故障、けがなどの原因となります。これらが起因するでデバイスのトラブルに関して、当社は責任を負いかねます。また、コードを分解・切断しての直接配線などは絶対にやめてください。
  - 走行中の運転者による本体の操作は絶対にやめてください。運転者によるデバイスの操作は事故などの原因となります。また、本製品の操作、取扱いも運転操作の妨げになりますのでやめてください。接続操作などは、車を安全な場所に駐車車しておこなってください。
  - コードを傷つけたり、きつく結んだり、乱暴に扱わないでください。感電、発火、発熱、故障、断線、けがの原因となります。

## 注意

- **ご使用前に、必ずデバイスのメモリの控えを取ってください。** 本製品の使用によるデバイス内部及び接続されたメモリのデータ破損や消失に関する責任は負いかねます。
- 極端な低温(-20℃以下)での保管、放置はやめてください。製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。
- 本製品に物をかけたりしないでください。製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。
- クリーニングするときに研磨剤入りの溶剤は使用しないでください。本製品に傷がつくおそれがあります。汚れた際は乾いた布で拭いてください。
- **破損した時には、車のヒューズボックスにあるすべてのヒューズに破損がないかを確認してください。** 車の機能(ヘッドライト、空冷ファンなど)に支障がないことを確認してください。
- ホルダーの調節後はしっかりとダイヤルを締め付けてください。加減速時などに本製品が倒れたりして、デバイスや車の内装、本製品の破損の原因となります。
- 本体のLED光源を直視しないでください。目の健康をそこねるおそれがあります。
- エンジンをかかけた状態で使用してください。車のバッテリー保護や本体ならびに接続機器内部の電子回路に影響を及ぼす可能性があるため、必ずエンジンをかけた状態で使用してください。
- 悪路を走行する場合はデバイスを置かないでください。デバイスが落下するおそれがあります。
- 予備電源でデバイスをホールドしないでください。予備電源の残量が少ない時、把持力が弱くなりデバイスが落下するおそれがあります。

➡ 本製品に関するお問い合わせは (トラブルシューティングで解決できないとき)

本製品に関するお問い合わせは…

☎ 0570 (039) 710

受付時間/AM10:00~PM5:30月曜日~金曜日(祝日休業)

〒273-0016 千葉県船橋市潮見町6-1

## 2 本製品取り付け・取り外し方法

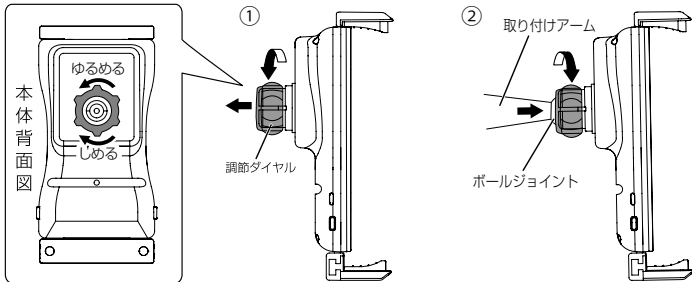
### ● 開封と内容物の確認

■開封後、表面の「セット内容」を参考に内容物の確認をお願いします。

### ● 「本体」と「取り付けアーム」の組み立て

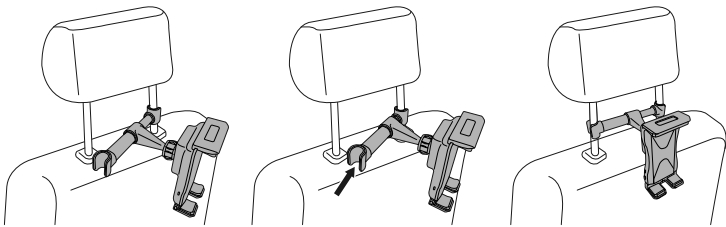
■下図を参考に「ホルダー本体」と「取り付けアーム」を組み立ててください。

- ①ホルダー部背面の調節ネジ反時計回りに回して取り外します。
- ②調節ネジを取り付けアーム側にはめ、ボールジョイント部分を穴に合わせてカチッと音が鳴るまで奥へはめてください。はめたまま、調節ダイヤルが止まるまで回して締めてください。



### ● 取り付け・取り外し方法

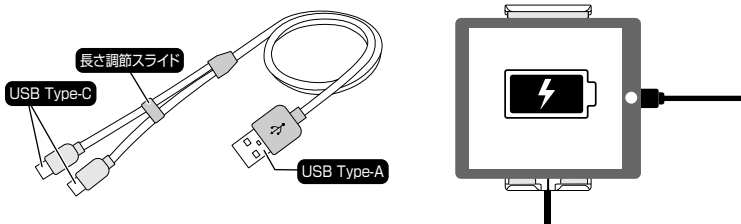
- ①ヘッドレストを上げてください。取り付けアームの細い方のバーをシャフトに当ててください。細い方が伸縮します。
- ②細い方のバーをスライドして短くさせてシャフトの間に入れてください。
- ③細い方のバーを伸ばしてシャフトの間に固定させてください。



### ● 2又ケーブル

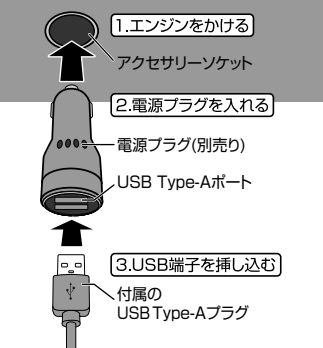
■本体に給電させながらデバイスを充電可能です。

※デバイスへの充電スピードはUSBプラグの最大出力により変動があります。  
※充電専用のUSBケーブルになります。データ通信でのご使用にはなりません。



### ● ホルダー本体と付属のUSBケーブルを接続する

#### USBプラグの接続



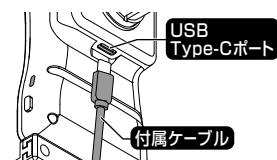
●最初にエンジンOFFの状態、車のUSBポート内のゴミ、ホコリ等をよく取り除いてください。

※汚れたままUSBプラグを挿し込むと接触不良の原因になります。

●本体および接続機器内部の電子回路に影響を及ぼす可能性があるため、車のエンジンをかけてからUSBプラグを挿し込んでください。

※USBプラグの根元を持ちUSBポートに対し、水平にゆっくり抜き挿ししてください。

#### USB Type-Cプラグの接続

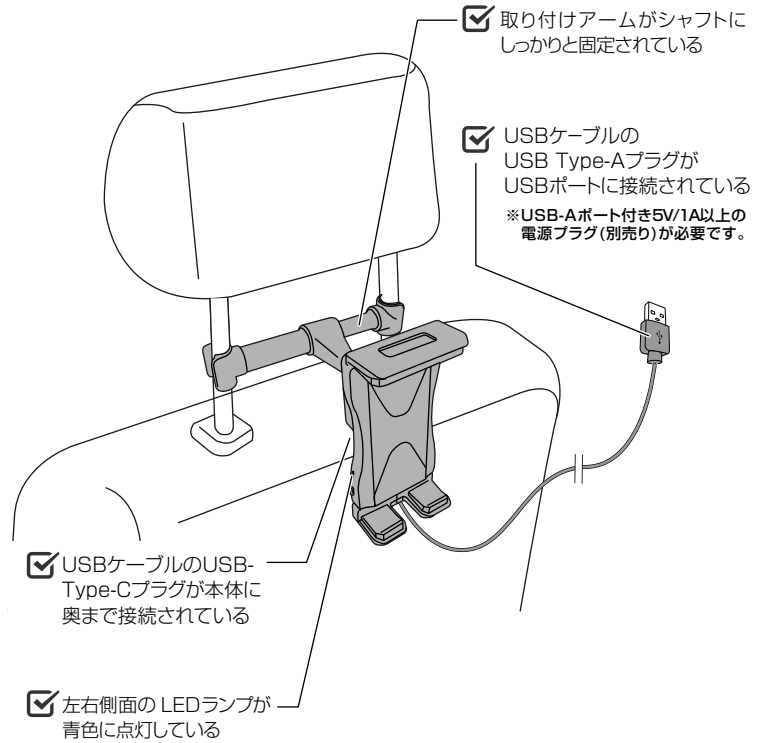


●ホルダー本体のUSB Type-Cポートに、付属のケーブルのUSB Type-Cプラグを接続してください。

●通電時は左右のLEDランプが常時青色に点灯します。

※付属のUSBケーブル以外での動作保証はいたしません。

## 取り付けイメージ

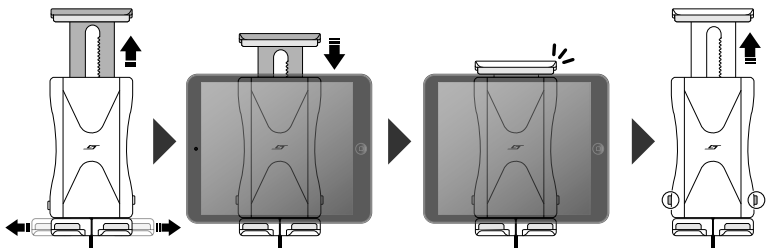


### 取り付けに関するご注意

- 必ず車を安全な場所に停車してから、本製品の取り付けを行ってください。
- 運転操作の妨げやエアバッグ作動時に影響がないように取り付けください。本製品の取り付け、ご使用が困難な場合は無理に取り付けしないでください。
- ホルダー穴や取り付けアームの穴に指を入れると抜けなくなったり、うっ血したりしますので絶対にしないでください。

## 3 ご使用方法

### ● デバイスの置き方・取り外し方



①通電後、上アームが自動で開きます。デバイスのサイズに合わせて、ステーの距離を手動で調整してください。

(デバイスが本体に載っている状態では上アームは開きません)

②デバイスを本体に載せると、重力センサーが反応して上のアームが自動で閉じます。

③デバイスを取り外す際は、両サイドにあるリリースボタンのどちらかを指で押すと上アームが開きます。もう一度押すと上アームが閉じます。

※エンジンを切ってから約30分以内は、内蔵電源によって上アームが2回開閉できます。(2分以上電源接続した場合)

※上アームが開いた状態で2分以上デバイスが置かれていないと上アームが自動で閉じます。

### 4 困ったときは…(トラブルシューティング)

●故障かな?と思ったときは、お問い合わせいただく前に、本取扱説明書をもう一度お読みになり、操作に誤りがないかお確かめください。また、次の項目をご確認ください。

症状や疑問点	確認していただくこと
本体LEDランプが青色に点灯しない	USB Type-AプラグやUSB Type-Cプラグがしっかり接続されているか確認してください。 アクセサリソケットや各接続ポートに電気が来ているか確認してください。
デバイス載せてもアームが動かない	ケーブルが破損していないか、通電しているか確認してください。 ケーブルの挿し込みが緩くないか確認してください。 デバイスの取り付け位置がずれていないか確認してください。 ご使用した環境の温度が高すぎる、または低すぎるか確認してください。 リリースボタンをタッチしてアームが開いているか確認してください。
リリースボタンを指で押してもアームが開かない	通電しているか確認してください。 ※USBケーブルを介して本体に電力が供給されていないときはアームは開閉動作しません。